

# だるま5月定例会 & 第96回「防災まちづくり談義の会」レポート

(防災塾・だるま・ホームページ: <http://darumajin.sakura.ne.jp/>)

平成25年5月

◆ 日時: 2013年5月24日(金) 18:00-19:30 場所: 神奈川大学 16号館視聴覚室B

◆ 主催: 防災塾・だるま 司会: 高松さん 記録: 中島光明

◆ 談義の会参加者: 会員 34名 一般 22名 計 56名 (敬称略)

(会員) 池田、伊東、荏本、勝田、菊地、窪田、高松、中島、中村(俊)、山口(昭)、白田、田中(喜)、常光、中村(茂)、山田(美)、長沼、片山、田中(晃)、渡辺(善)、宮川、上野、玉井、樋口、佐々木、吉沢、後藤、鈴木、小早川、石井(邦)、松井、河野、磯野、新井田、岩楯。

(一般) 田中、早川、小坂、不破、伊東、小嶋、下田、仲本、内田、菅野、山縣、浜木、鴻谷、濱野、松山、大野、勅使川原、叶野、源波、下村、湯浅、大森。



池田さん(副塾長)

## 1. 定例会・だるま活動の情報(司会: 山口章さん)

<定例会参加者: 会員17名>

### 1. 主催事業報告

#### 1) 実践的防災まちづくりコーディネーター養成講座

- ・25年度講座運営委員会を発足
- ・委員16名、リーダー: 伊東さん

#### 2) だるまHPの活用

だるま活動及びだるま会員の多彩な情報を掲載しています。積極的にご活用ください。

#### 3) 8周年記念イベント・・・企画検討を行います。

#### 4) 「被災地を巡るII」レポート

- ・担当: 山田(美)さん、田中(喜)さん
- ・報告書作成中、6月定例会の有償配布を予定。

#### 5) 発災直後の行動ゲーム「J-DAG」の紹介

製作: 片山さん、6月談義の会で紹介します。

### <養成講座運営委員会の検討>

#### メインテーマ: 地域にいかす「防災・減災の知識・知恵」を学ぶ

- ◆ 目指すもの 防災減災活動の人材を育成
- ◆ 内容 講演・体験と意見交換
- ◆ 開催回数 全6回(前年10回)
- ◆ 開催日 毎週木曜日(10/24~11/28)
- ◆ 講座時間 3時間半(前年2時間/回)



## 2. 協力参加活動報告

### 1) 港中学校: 平成25年度防災教室(高松さん)

方向性が決定、6/21(金)だるま・学校との詳細打合せ

- ◆ 地域のマップ作りから地域の危険を知る。
- ◆ 職員への研修会、生徒への学習会、生徒による発表会

### 2) 神奈川建築士会女性委員会ワークショップ(白田さん)

- ◆ 女性委員会・だるま共催で7/20(土)に「避難所に関するWS~HUGから学ぶ」開催。(建築士会防災委員会共催)
- ◆ 先立って、福祉避難所等の学習会(6/6)を実施。

#### 3) 市民フォーラム横浜(5/11)

住宅開発団地の盛土地盤の調査

#### 4) 災害時要援護者支援事業(5/14)

緑区白山地区の紹介(山口章さん)

#### 5) 自治体総合フェア(5/17)

効果的な防災教育のすすめ

#### 6) J-DAG勉強会(5/20)

磯子区屏風ヶ浦ケアプラ(片山さん)

## II. 第96回防災まちづくり談義の会・・・司会：高松さん

### テーマ：横浜市防災計画「震災対策編」2013 及び 横浜市地震防災戦略について

講師：小野寺 勝氏（横浜市総務局危機対処計画課長）



荏本塾長あいさつ

#### ● 横浜市防災計画「震災対策編」2013

修正の基本的な考え方：「減災」と「人命を守ることを最優先とする対策の強化」



講師：小野寺氏

修正の主なポイント

- ① 地震想定被害の見直し
- ② 自信に強い都市・人づくりの推進
- ③ 災害対応力の強化
- ④ 被災者等支援の充実
- ⑤ 復旧復興の体制・方針等の明確化
- ⑥ 他都市応援要領の明確化

☆概要版（21 ページもの）を作成し、  
本年6月下旬以降全市自治会長に配布される。

#### ● よこはま地震防災市民憲章 ～私たちの命は私たちが守る～

- ★私は自分に問いかける。地震への備えは十分だろうか。
- ★私は考える。今、地震が起きたら、どう行動しようかと。
- ★私は自分に言い聞かせる。周りのためにできることが私にも必ずあると。
- ★私は次世代に伝える。自助・共助の大切さを。



#### ● 横浜市地震防災戦略

目的：想定被害を軽減するための減災目標を設定し、必要な対策を実施していくために策定

本篇：HPに掲載（抜粋版は掲載しない）・・・平成25年4月策定



基本的事項

対象地震＝地震：元禄型関東地震、津波：慶長型地震

対象期間＝平成25年～平成34年（10年間）

目標を達成するための施策、行動計画

- ・被害を最小限度に抑える（死者数、避難者数、建築被害棟数）
- ・発災時の混乱を抑え、市民の命を守る（帰宅困難者など3項目）
- ・被災者の支援と早期復興を図る（早期生活支援など3項目）

～講演を聴取して、感じたこと～

◆行政の限界を記述したこと。

- ・大地震が発生したとき、行政からの支援はすぐには届かない。
- ・大地震を乗り越えるために、一人ひとりの備えと地域の絆が不可欠と。

◆市民力の発揮について、より具体的な記述をしたこと。

※ 膨大な内容を限られた時間で解説いただき、有難うございました。  
改めて講師の小野寺さんに敬意を評します。

### III. 今後の予定

1. **平成25年6月例会** 6月28日(金) 場所：神奈川県大学 1号館 301号室  
だるま定例会 **15:30～17:30**  
第97回防災まちづくり談義の会 **18:00～19:30** 会場：16号館視聴覚室B  
話題：発災直後の行動ゲーム「J-DAG」の紹介、講師：片山 晋さん(だるま会員)  
(役員会：6/6(木) 資料準備：6/25(火) 10-12時 851荏本研究室)

2. **平成25年7月例会** 7月26日(金) 場所：神奈川県大学 24号館 310号室  
だるま定例会 **15:30～17:30**  
第98回防災まちづくり談義の会 **18:00～19:30**  
話題：地球探査船「ちきゅう」によって得られた科学成果の紹介  
講師：木戸ゆかり氏(海洋研究開発機構)  
(役員会：7/16(火) 資料準備：7/23(火) 10-12時 851荏本研究室)

注)「談義の会」第97回と第98回が、講師の都合で変更になりました。

以上

#### 《参考情報》

- 6月14日(金) 温泉地学研究所 平成25年度研究成果発表会 13:00～16:30 申込不要 先着80名  
県西地域県政総合センター小田原合同庁舎 (小田原西口徒歩15分又バス)
- 6月15日(土) 東日本大震災から3年目を迎えて 「大規模震災と大学の使命」  
基調講演 重村力氏 荏本・佐藤教授 先着80名 5/31迄 無料・要申込  
13:30～16:30 神奈川県大学 16号館地下1階視聴覚ホールB
- 6月22日(土) 史料保存利用問題シンポジウム 13:30～17:30 無料・申込不要  
東日本大震災から二年、資料の救済・保全のこれから  
駒澤大学 駒沢キャンパス1号館1-202 教場
- 6月28日(金) 「リスクマネジメント研究 過去・現在・未来」13:30～16:30 日本学術会議講堂  
無料 申込 HP参照
- 7月31日(水) 持続可能社会における国土・地域の再生戦略 13:30～17:30 無料・申込不要  
～東日本大震災から学ぶ、国土再生への教訓と示唆～ 日本学術会議講堂

\* 再生への道 地元紙が伝える東日本大震災 3月9日(土)～6月16日(日)  
会場：日本新聞博物館(横浜) 2階 企画展示室 月曜日休館・有料

\* 「防災教育支援研究会」のご案内 参加無料 日時：6/28 8/23 10/5 10/6 12/13 2/8  
会場：東京臨海広域防災公園 そなエリア東京 2階レクチャールームほか HP参照

情報提供 池田邦昭